

わかる授業！楽しい実験！おみやげいっぱい！

科学教育研究協議会 第63回全国研究大会 静岡大会のご案内

主催：科学教育研究協議会

後援：静岡県教育委員会／静岡市教育委員会／静岡大学／ふじのくに地球環境史ミュージアム

／日本教育新聞社／静岡県地学会／日本地質学会／地学団体研究会／日本化学会／日本物理教育学会

／日本天文学会／日本地球惑星科学連合／日本科学史学会／日本地震学会（順不同）

この研究大会は、自然科学教育に関心を持つ人々、および研究・交流を望むすべての人々を対象にした大会です。どなたでも、自由に参加し、発言することができます。

大会テーマ：自然科学をすべての国民のものに

—自然をゆたかにとらえ 子どもも教師も学ぶ楽しさを—

2016年8月6日(土)～8日(月)

会場 6日(土)「あざれあ」(静岡県男女共同参画センター) 静岡市駿河区馬淵 1-17-1 JR 静岡駅北口から西へ徒歩 10分

(地図は裏面) 7日(日)・8日(月) **静岡大学教育学部** 静岡市駿河区大谷 836(タクシー以外の交通手段は裏面の地図参照)

タクシー：静岡駅北(南)口より静大教育学部B棟まで約10分

科学お楽しみ広場 6日 9:30～12:00 「あざれあ」

ナイター

6日 17:30～19:30 「あざれあ」

7日 17:45～19:30 静岡大学

学校の先生向けに、自然科学を楽しく理解できる実験・観察・モノづくりや、理科教材・教具の紹介・実演・頒布を行います。ここでしか手に入らないモノが多数出品されています。

〈昨年の例〉

空気の重さを量るボンベ、簡易真空ポンプ、カタカタ発電機、ストローのジェット風車作り、岩石実物図鑑を作ろう、静電気の極性がわかる高感度通電テスター、米沢宝石店、煮干しの解剖、ダイヤモンド燃やします！、ガラクタ楽器屋、骨格標本市場、仮説社 etc.



授業や実験・教材で工夫したこと・研究した成果、自然や科学について、個人やグループが発表する「自主講座」です。

〈昨年の例〉

放射線の健康に対する影響、色の三原色を使った回転混色の工作、科教協の理論的・実践的成果の紹介、誰でもできる楽しい科学実験アラカルト、障害児者と自然科学教育、虫撮りおやじの「昆虫の話」

記念講演 6日「あざれあ」はじめての全体会「50羽から5000羽へアホウドリの再生を目指して」



東邦大学名誉教授 **長谷川 博** 氏

1948年静岡県生れ。京都大学農学部卒業後、同大学大学院で動物生態学を専攻。在学中に出会った英国人鳥類学者に刺激を受け、1976年から40年間の長期にわたり、伊豆諸島鳥島で繁殖するアホウドリの保護研究を続けている。この間、無人島の鳥島に通うこと通算120回を数え、野生生物を絶滅の危機から救う保全生物学に取り組んでいる。

分科会 7日 9:00～16:00 8日 9:00～12:00 静岡大学教育学部

全国からの実践を交流！ 授業の様子がわかるレポートが一杯！

質問・発言は自由。指導・講評する人はいません。

参加者はみな平等です。みんなで学び合ひましょう。

①幼児・小学校低学年(生活科) ②小学校中学年 ③小学校高学年

④物理 ⑤化学 ⑥生物 ⑦地学

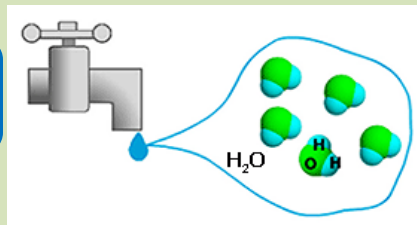
⑧障害児者と自然科学教育 ⑨自然と社会 ⑩教員養成

➤ 内容やレポート数によって分散会に分かれる場合があります。



特別分科会 7日 16:20~17:30 静岡大学教育学部

「学習指導要領における粒子概念とその問題点」(仮題)
子どもたちに粒子概念を教えることについて、意見を出し合い検討します。



大会日程

8月5日(金) 全国代表者会議 18:00~20:00 「あざれあ」4F第1研修室

9:00 9:30 12:00 13:30 17:00 17:30 19:30

6日 (土)	受 付	科学お楽しみ広場 「あざれあ」2F・3F	昼食 休憩	はじめての全体会 「あざれあ」6F大ホール	休 憩	ナイターI・司会者会議 「あざれあ」4F・5F
-----------	--------	-------------------------	----------	--------------------------	--------	----------------------------

8:30 9:00 12:00 13:00 16:00 16:20 17:30 17:45 19:30

7日 (日)	受 付	分科会 静岡大学教育学部	昼食 休憩	分科会 静岡大学教育学部	休 憩	特別分科会 G棟104室	休 憩	ナイターII 静岡大学教育学部
-----------	--------	-----------------	----------	-----------------	--------	-----------------	--------	--------------------

8:30 9:00 12:00 12:45 14:45 15:20 16:30

8日 (月)	受 付	分科会 静岡大学教育学部	昼食 休憩	おわりの全体会 B棟110室	移 動	ミニ見学会 (オプション) ←ふじのくに地球環境史ミュージアム
-----------	--------	-----------------	----------	-------------------	--------	------------------------------------

8月9日(火) フィールドワーク「富士山宝永火口」散策 7:50~15:30 (オプション)

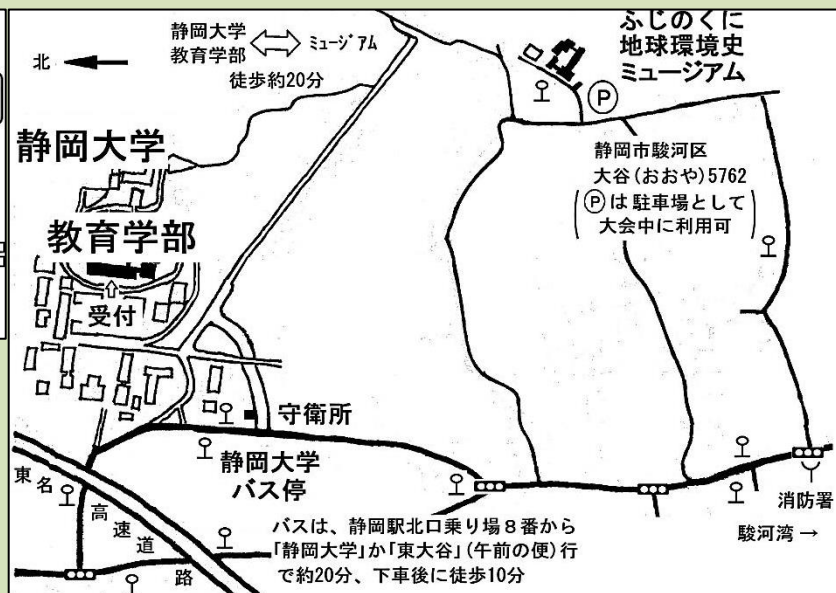
ミニ見学会【オプション】8日 15:20~16:30「ふじのくに地球環境史ミュージアム」(定員:40名)
2016年3月にオープンした「地球環境史」がテーマの県立博物館。休館日(月曜)の見学ということで貸切です。
予約が必要です。入館料:200円〔団体割引〕。申し込みは科教協HP (<http://kakyokyo.main.jp/>) から。

フィールドワーク【オプション】9日 7:50~15:30「富士山宝永火口」散策(定員:20名、先着順)
1707年噴火した宝永火口や樹林帯を散策します。**予約が必要です。**参加費:5000円。宝永山遊歩道は火山性の砂礫でざらざらしています。詳しい内容・申し込みは科教協HP (<http://kakyokyo.main.jp/>) から。

【会場地図】「あざれあ」



【静岡大学】



参加費

2日以上参加 静岡県内の参加者:4000円
臨時採用教員・学生:1000円
県外の科教協会員:4000円
(当日入会も含む)
県外の未会員:5000円

1日参加:2000円(臨時採用教員・学生:1000円)

①「科学お楽しみ広場」も今年是有料です。

参加と申し込みの方法

大会参加のみは、当日会場での受付になります。発表・出展、オプション参加は事前申し込みが必要です。
詳しくは「科学教育研究協議会ホームページ」(<http://kakyokyo.main.jp/>)〔科教協〕で検索。

【問い合わせ先】科学教育研究協議会 静岡支部 代表:片山 昇 E-mail:kagaku.shizuoka14@gmail.com
静岡大会実行委員会事務局長:長谷川 静夫 E-mail:skrc@sf.tokai.or.jp Tel:090-8130-8459

【科教協静岡の紹介】「科教協静岡だより」<http://ases.cocolog-wbs.com/blog/>